

※詳細については、各公募事業の要綱及び要項をご確認ください。

【概要】 令和7年度仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会における
協議会内公募の種別比較

	先端的サービス創出及び規制改革推進事業	ダイバーシティ・イノベーション推進事業
目的	スマートシティの実現によって仙台・東北から未来を切り拓くフロンティアとなることを目指し、 <u>データを利活用し、社会的課題の解決などに寄与する新しいサービスの創出や規制改革を目指すプロジェクト</u> について、その実施主体となる事業者から提案を募集するもの。	<u>誰もが安心して住み続け、活躍できるまちの実現のため</u> 、仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会の構成員が持つ技術等を活用し、 <u>製品・サービスの改良・創出を目指すプロジェクト</u> について、その実施主体となる事業者から提案を募集するもの。
テーマ	●先端的サービスの創出 → <u>データを利活用した新しいサービスを実証・実装することで、社会課題解決に資する</u> プロジェクト。	●ダイバーシティまちづくりに資する製品サービスの改良・創出 →次のいずれかのプロジェクト ① <u>海外研究者、留学生の受け入れ環境整備</u> に資するプロジェクト ② <u>ジェンダード・イノベーションの視点を取り入れたサービス開発</u> につながるプロジェクト
(1事業あたりの) 上限額	1,000万円	500万円
審査時の 加点項目	・提案が <u>複数事業者で構成</u> されているか、または実装までに <u>複数事業者で連携することを想定</u> したものであるか ・本市が有する <u>データ連携基盤等を適切かつ効果的に活用するプロジェクト</u> であるか ・ <u>規制改革の提案</u> を伴うものであるか	<u>交差性分析を導入</u> した提案になっているか。